

1～3 ページを記入後、学業成績を最終ページに添付し  
ホチキス止めしてから担当教員に提出してください

## 2011 年度「総合演習(面接方式)」履修申請用紙

- ①「面接方式」の総合演習は、担当教員が面接を行い、選考に合格した学生に履修が認められます。
- ②履修を希望する学生は、本ページ内の「学生記入欄」、2 ページ目の「履修希望者記録」に漏れなく記入し、写真を貼付した上で、この用紙を選考の際に担当教員へ提出してください。登録部門は後で変更できませんので、慎重に選択してください。
- ③選考の結果、合格となった場合であっても、登録エラー（曜日・時限重複、登録制限単位数オーバーなど）がある場合には、エラーとなった他の科目を取り消す必要があります。その際、部門の変更や代替としての追加登録は認められません。
- ④選考の結果、合格となった学生で、登録エラーによる呼出のない学生は、下の「計上する部門」欄の申請のとおり登録されます。最終登録結果発表で確認してください。

### ○学生記入欄

2011 年	月	日
--------	---	---

※履修希望者は太枠内を漏れなく記入してください。

フリガナ	
氏 名	

学 籍 番 号							C D
1	A						

「総合演習」担当教員名
先生

計上する部門 ※○で囲んでください。	
<b>【2008 年度以前入学】</b> 政治学科生 経済学科生	教養科目部門      ・      発展科目部門
<b>【2009 年度以降入学】</b> 政治学科生 経済学科生	学部共通科目部門      ・      発展科目部門
国際政治経済学科生	隣接諸科学科目群      ・      発展科目部門

### ○担当教員記入欄

※担当教員の方へ

選 考 結 果    ※○で囲んでください。	
履修許可	履修不許可
※次ページの右上の選考結果欄もご記入ください	

選考日翌日までに選考結果をご記入の上、本用紙を事務所学務係へご提出ください（本書類は後日返却いたします）。

受付	発表	入力	確認	備考



## 2011年度「総合演習」履修希望者に対する注意

総合演習の選考は「面接方式〈面接などで履修者を決定〉」と「抽選方式〈Web申請者を対象にした、コンピュータによる無作為抽選〉」の2種類となります。**履修申請用紙は前者にのみ必要**となりますので注意して下さい。また、抽選方式の申請は1次登録からとなります。詳細は「科目登録の手引き」の該当科目のページ（演習科目の登録について）を参照してください。

### 1. 面接方式の総合演習一覧（敬称略）

井上 淳、江上 能義、大熊 正哲、小林 宏一、内藤 巧、西原 健二、原 章二、宮城島 要、  
藪下 史郎、ロペス アルフレド

### 2. 日程および応募方法

選考	対象者	対象科目	選考日時	結果発表日
総合演習 第1回選考	全学年 (希望者)	◇面接方式の総合演習 (各演習授業教室で選考)	4月6日(水) ～ 4月12日(火)	選考日翌日以降 随時掲示
総合演習 第2回選考	全学年 (希望者)	◇面接方式の総合演習 (各演習授業教室で選考)	4月13日(水) ～ 4月19日(火)	選考日翌日以降 随時掲示

### 3. 注意事項

<b>登録上の注意</b>	総合演習に加えて、2010年度以前の「教養演習」、「2年度演習」と「総合基礎演習 $\alpha \cdot \beta$ 」は指導テーマが異なる場合に限り、12単位まで履修可能です。なお、2008年度以前に単位を取得した「教養演習」・「総合基礎演習」は前述の12単位の制限に含めません。  政治学科生、経済学科生は教養科目部門（2009年度以降入学者は学部共通科目部門）、発展科目部門として、国際政治経済学科生は隣接諸科学科目群、発展科目部門として登録できます。
<b>手続き上の注意</b>	合格した場合、選考時に提出するこの用紙に記入した部門に登録されますので部門の記入は慎重に行ってください。合格後の部門変更はできません。  面接方式（第2回募集）で「決定」となった「総合演習」を登録することによって、登録制限単位数を超過した場合、別の科目を取消す必要があります。この場合、〈4月20日(水)～4月21日(木)〉の期間内に取消しを行ってください（取消し方法が通常の取消し期間・方法と異なりますので、注意してください）。

### 4. 学業成績一覧

次ページに、Waseda-net ポータルのWeb成績照会画面を印刷した用紙を添付してください。